ボーリング柱状図

調　査　名　潮音山東地区　急傾斜地崩壊対策事業に伴う地質調査等業務委託

ボーリングNo	0		B								

事業・工事名　潮音山東地区　急傾斜地崩壊対策事業

シートNo　1

ボーリング名	No.0 B	調査位置	尾道市瀬戸田町沢					北緯	34° 18’ 21.04”
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			調査期間	令和 2年 5月 28日 ～ 2年 5月 28日			東経	133° 5’ 18.30”
調査業者名	株式会社 山陽技術コンサルタント 電話（082-872-3422）	主任技師	小川充司	現場代理人	山根克臣	コア鑑定者	片桐祐次	ボーリング責任者	片桐祐次
孔口標高	H=14.81m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 50°	使用機種	試錐機	東邦D1-B48型	ハンマー落下用具	半自動落下型
総掘進長	4.00m								エンジン	ヤンマーNFD12型	ポンプ	東邦BG-3B型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1	13.36	1.45	1.45		表土・砂質土	暗灰～褐			表層0.3mは有機質土。 以下、土砂よりなる。		1.15	1	1	2	4／30	4							
2	12.81	0.55	2.00		花崗岩・風化土	褐			岩級区分のDL級に相当する、強風化花崗岩。 コアは土砂の柱状で採取され、軽い指圧にてマサ状に崩れる。 所々に木根の侵入や節理痕が見られる。 岩構造は一様に明瞭である。		1.45 2.15	13	18	19／9	50／29	52							
3											2.44 3.00	14	22	14／4	50／24	63							
4	10.81	2.00	4.00		花崗岩・軟岩	赤褐			岩級区分のDH級に相当する、風化花崗岩。 コアは柱状で採取され、ハンマーの打撃によりマサ状に崩れる。 風化により雲母は黄金色化しているが、鉱物間の結束は非常に密な状態にある。 岩構造は上層同様に明瞭である。		3.24 4.00	16	21	13／2	50／22	68						5／28	
5											4.22												